

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市たんぼぼホーム（立町・大野田・田子西・上飯田・西花苑）		
2 指定管理者	社会福祉法人 仙台はげみの会		
3 指定期間	平成30年4月1日から令和4年3月31日（4年間）		
4 施設の利用状況	《利用者数》	令和2年	令和元年度 平成30年度
	・立町	2,105人（前年度比 74%）	2,844人（前年度比 121%）, 2,357人（前年度比 94%）
	・大野田	2,608人（前年度比 75%）	3,478人（前年度比 87%）, 3,976人（前年度比 111%）
	・田子西	2,083人（前年度比 59%）	3,531人（前年度比 91%）, 3,889人（前年度比 132%）
	・上飯田	1,934人（前年度比 62%）	3,103人（前年度比 115%）, 2,701人（前年度比 103%）
	・西花苑	1,726人（前年度比 67%）	2,573人（前年度比 104%）, 2,474人（前年度比 110%）
	《事業》	児童発達支援事業	
5 収支の状況	《費用》	（ ）は前年度決算額	
	・ 指定管理者に支払った費用	234,751千円	(229,238千円)
	・ その他市が負担した費用	79,609千円	(8,504千円)
	《収入》		
	・ 使用料収入	133,742千円	(185,702千円)
	・ その他収入	65,711千円	(3,685千円)
6 利用者の声	《実施状況》 令和3年2月、指定管理者の協力のもと、障害者支援課で利用者アンケートを実施した。		

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に沿った事業計画が作成されており、職員も設置目的を適切に理解し、施設運営に当たっている。 利用者個々の年齢や発達状況、障害特性に合わせた療育支援を工夫して行っている。 近隣の子育て支援機関と連携し、地域支援の充実にも積極的に取り組んでいる。	42/42
II 施設の運営管理体制	事業計画に基づいた運営がなされている。 情報管理の徹底に努めており、事故防止や災害発生時の対応や体制を確立しているほか、各種マニュアルの整備や、毎月の避難訓練の実施など、利用者の安全に配慮した運営に努めている。 経理書類の作成及び通帳印鑑の管理についても適正に行われている。	24/24
III 施設・設備の維持管理	施設の定期的な保守点検・清掃を丁寧に行っており、利用者が快適かつ安全に利用できる環境整備に努めている。 教材を手作りしたり、再利用するなど、環境へ配慮した取り組みを進めている。	24/24
IV サービスの質の向上	定期的に研修や職員会議を実施し、人材育成を図るとともに情報共有に努め、職員全体でのサービス向上に努めている。また、意見箱の設置や、アンケートの実施等で利用者のニーズ把握に努め、利用者の意見を取り入れた施設運営を心掛けている。	27/27
V 施設固有の基準	集団での療育の他、1人1人の発達課題に添った個別活動の実施や、保護者との面談・療育場面の共有を通し、利用者個々の発達に寄り添った個別支援計画の作成に努めている。 指定児童発達支援事業所として、基準を遵守しながら利用者処遇の向上に努めている。	4/4

三 評価総括

《指定管理者（社会福祉法人仙台はげみの会）による自己評価》
<p><発達支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者との面談や療育場面を共有する中で、子どもの特性や支援方法を確認しながら支援計画を作成し、定期的に見直しを行い適切な支援を目指した。 ・室内の物理的構造化や視覚支援の充実を図り、個々の特性に応じた分かり易く安心できる環境を整え、人との関わりや身辺自立に取り組んだ。集団活動の他に発達課題に添った個別活動も定期的実施し、子どもの意欲を引き出すあそびや環境の工夫に努め、保護者と苦手や強みを共有した。 ・親子活動を基本とする中で、施設内分離や単独通園等子どもや家庭の状況に応じた活動形態を療育の中に取り入れた。 ・保育士、心理士、看護師が連携し、ニーズに応じたより専門的な療育の実施に努めた。 ・感染予防対策として日々療育内容の工夫や行事の見直し等を行い、可能な限り利用者の安全と充実した療育の場の保障に努めた。 <p><家族支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者勉強会を定期的実施し、子どもへのより良い対応や進路決定の仕方を考える機会とするとともに、保護者の通院やきょうだい児の行事の際などに「一時預かり」を実施し、日々ニーズも高く好評を得ている。 ・卒後教室（月1回）、きょうだい児支援行事（年3回）は毎回参加者も多く期待度も高かったが、感染予防のため開催を見合わせた。 <p><地域支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「移行支援シート」を用いた進路先と引継ぎや訪問等の移行支援を実施し、卒園後も地域の中で安心して過ごせるように支援した。 ・地域相談員が中心となり子育て支援機関への定期訪問において敷居の低い相談の実施や幼稚園、保育園への訪問支援を実施した。 ・気になる子への対応や特性理解を深めるための幼稚園や保育園の支援者に向けた講演と個別相談会、施設見学は感染予防のため開催を見合わせた。

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>令和2年度の管理運営について、協定書及び仕様書に従って適切・良好に行われた。</p> <p>児童の年齢や特性に応じたきめ細かい療育を行う工夫がなされ、療育内容の充実が図られている。加えて、保護者勉強会の定期的な開催等、家族支援も充実している。</p> <p>また、「移行シート」を活用したり、卒園児の進路先を訪問する等、卒園児の移行支援を丁寧に行っているほか、同法人内のたんぼぼホーム6園合同で、地域相談員研修を月1回開催し、嘱託医を迎えてのケースレビューや情報共有を行っている。</p> <p>以上により、利用児童への発達支援だけでなく、家族支援や地域支援を含め、安定した質の高い支援を提供し、良好で円滑な管理運営を行っていることから、総合的には高く評価できる。</p>	S

四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：健康福祉局障害福祉部障害者支援課